

テーマ	(多摩12)産後メンタルヘルス研修 「産後メンタルヘルスの理解と支援 ～早期の支援のためには～」
日 時	令和8年11月5日(木曜日) 13時25分から16時45分
対 象 注意事項	都内(主に多摩地域)の精神保健福祉活動に従事する行政機関、相談機関、医療機関、教育機関、障害福祉サービス事業所、その他関係機関職員。区部の方もお申込みできます。 ※研修に関しての各種決定や案内は、LoGoフォームをno-reply@logoform.jp で送りますので、受信できる環境に設定をお願いします。 ※受講可否は2週間前頃に送付します。 ※詳細は1週間前頃に送付する「研修受講のご案内」「資料」をご覧ください。 ※Zoom視聴に必要な環境(パソコン、タブレット等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境)が必要です。
定員・会場	オンライン(Zoom)研修 募集人数 200名

プログラム

開 催	講義名・講師	内 容
13時10分から 入室(オンライン) 13時25分から研修案内		
13時30分 から 16時30分 まで (予定)	「産後メンタルヘルスの理解と支援 ～早期の支援のためには～」 明治学院大学 心理学部 教授 西園マーハ文氏	地域の産後メンタルヘルス相談には、さまざまな背景の方が相談に来られます。 思春期から始まった課題を抱える方がいらっしゃる一方で、出産までは何も問題がなかったという方もいらっしゃいます。 後者の場合、メンタル面の支援を受けることに躊躇する方も珍しくありません。 この研修では、産後メンタルヘルスの不調の背景をよく知り、早期の支援を開始するポイントなどについて学びます。
16時30分から事務連絡・アンケート記入等 16時45分終了(予定)		